

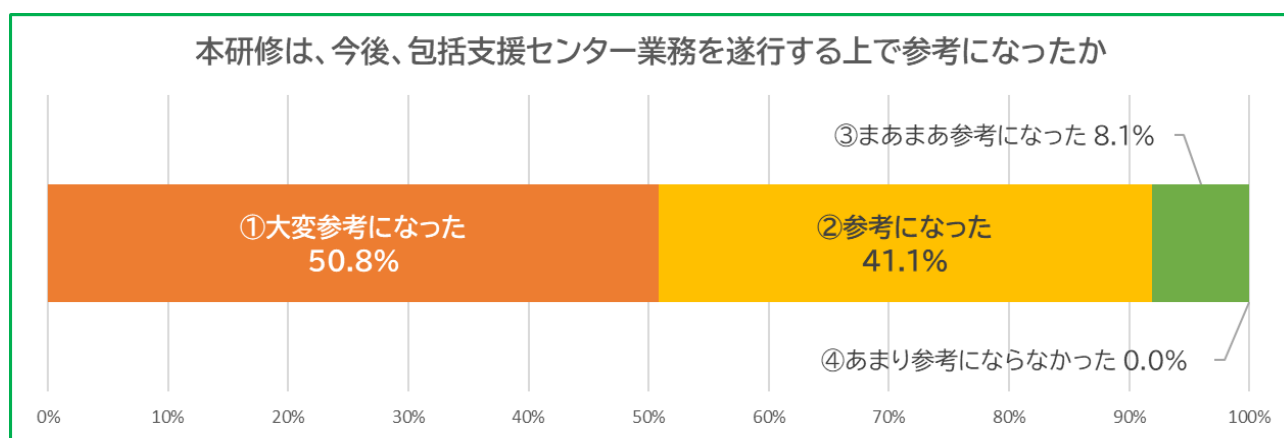
令和7年度 地域包括支援センター職員テーマ別研修<ライブ配信>

テーマB 参考資料

【時間割】※現状でのタイムスケジュールです。今後、変更となる場合もあります。

時 間	内 容
9:50 ～ 10:00	オリエンテーション
10:00 ～ 12:15	講義・演習(適宜休憩)
12:15 ～ 13:15	昼休憩
13:15 ～ 16:45	講義・演習(適宜休憩)
16:45 ～ 16:50	事務局からの連絡等

【昨年度の受講者の声(評価・感想等)】



～受講された方の感想(受講者アンケートより抜粋)～

- 「自助」「互助」「共助」「公助」の観点でアセスメントを行うことでその人やとりまく環境の強みを捉えられ、プランにも活かせることが実感できました。
- 出来ないところばかりではなく、できるところに着目すること。ご本人の意向をどれだけ反映させたプランにできるか、そのプランを見てやる気になれるかなど、自身の介護予防の計画に対する捉え方に変化があった。
- 今まで困りごとを支援するプランになりがちでした。今回の研修で自助・互助・地域の力が果たす役割は大きく、自立支援に向け基本的な支援であることを再確認できました。
- アセスメントの視点、目標設定について振り返りができた。同じような目標が多く、社会資源の把握・活用も不十分だと感じた。個別性のある目標や社会資源の活用を意識して、本人が取り組みたいと思えるプランを作りたい。
- 予防プランの考え方についての基本を学ぶ研修はこれまでに何度もありましたが、結局どのような言葉で表現するかは個人で考え、それが間違っていないか確かめる機会はありませんでした。今回具体的な事例・プランを用いて教えてもらったことが初めてだったため、大変参考になりました。
- 実際に自分のケアプランを見直す研修を行う事で、普段の自分の思考と比較しながらプランの再検討を行うことができた。

令和6年度受講者数
245名

“大変参考になった”※最良評価
50.8%

お問い合わせ

一般財団法人長寿社会開発センター 地域包括ケア・介護研修部 地域包括ケア課
〒105-8446 東京都港区西新橋3-3-1 KDX西新橋ビル6F
TEL 03-5470-6752 ※電話対応:平日10:00~18:00(土日祝日除く)
E-mail:kenshu1-yobou@nenrin.or.jp